



第1回

ロボット研究・連携交流会(農業編)

～ロボット技術によるスマート農業の実現～

埼玉県は、交通利便性に優れた圏央鶴ヶ島IC周辺に「社会的課題解決に資するロボット」開発を支援するSAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備を進めています。

令和8年度予定のセンター開所に向けて、コンソーシアム(連携協力体制)の構築により、ロボット開発と社会実装の支援を実施します。

本交流会では「農業分野におけるロボット開発と活用の展望」をテーマとした基調講演や企業事例発表、企業間連携を促進するための交流会などを開催します。

新しいビジネスチャンス・連携関係の構築のために、ぜひご参加ください。

参加費
無料



講師

株式会社MOGITATE 代表取締役社長

特定非営利活動法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy) 特別顧問

北河 博康 氏

ビジネスソリューションパートナーズ合同会社 代表社員/CEO

特定非営利活動法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy) 農林水産部会長

佐々木 剛 氏

イームズロボティクス株式会社 代表取締役社長

曾谷 英司 氏

形式

集合開催(交流会含む)及びオンデマンド動画配信

※ 講演・事例発表動画を令和4年12月28日(水)から令和5年1月18日(水)までオンデマンド配信します。

プログラム

①基調講演 ②企業事例発表 ③交流会・名刺交換会

対象

ロボット開発関連企業・活用企業(予定を含む)等

会場

新都心ビジネス交流プラザ4階会議室

(さいたま市中央区上落合2-3-2)
JR北与野駅前 JRさいたま新都心駅徒歩8分

定員

会場参加 **50名**(先着順)

申込

以下リンクまたは右の2次元コードよりお申込みください。

https://www.tamaweb.or.jp/saitama-robotics-networking_1

- 会場参加の申込期限 : 令和4年12月20日(火)17時まで
- オンデマンド視聴の申込期限 : 令和5年1月18日(水)まで



プログラム
タイムテーブルの
詳細は裏面を
ご覧ください。

主催 埼玉県 産業労働部 次世代産業拠点整備担当

運営 一般社団法人首都圏産業活性化協会

☎ 042-631-1140 ✉ robot-ml@tamaweb.or.jp



埼玉県マスコット「さいたまっちょ&コバトン」



第1回ロボット研究・連携交流会（農業編） 「ロボット技術によるスマート農業の実現」

タイムテーブル

13:00
～
13:15

開会挨拶・SAITAMAロボティクスセンター(仮称)コンソーシアムについて

埼玉県 産業労働部 次世代産業拠点整備担当

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備に向けて形成するコンソーシアム(連携協力体制)や農業ロボット開発におけるセンターの活用についてご説明します。

13:15
～
14:15



【基調講演】スマート農業を成功に導く秘策とは ～農業分野におけるロボット開発と活用の展望～

株式会社MOGITATe 代表取締役社長

特定非営利活動法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy)特別顧問
北河 博康 氏

スマート農業の先進事例紹介や普及化にあたっての課題、今後期待される農業分野におけるロボット開発や活用の展望について説明します。

14:20
～
14:50



「大きく育てるために、小さく始める」スマート農業の普及事例 ～地域の未来を創る「納屋ラボ」とは～

ビジネスソリューションパートナーズ合同会社 代表社員/CEO

特定非営利活動法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy)農林水産部会長 佐々木 剛 氏

農業の現場では、依然として人手に頼る作業や熟練者でなければできない作業が多く、省力化、人手の確保、負担の軽減が求められています。また地方の多くは担い手の減少と高齢化が問題となっています。こうした状況をスマート農業を通じて解決し、地方創生を実現する為には何が求められるか、東北山形県での自身の活動事例を交え、スマート農業との「向き合い方」をお話します。

14:50
～
15:20



埼玉発で進める農業ロボット及びドローンの開発と社会実装

イームズロボティクス株式会社 代表取締役社長 曾谷 英司 氏

農業分野ではドローンによる農薬散布が社会実装されてきています。弊社はドローンだけでなくUGVやUSVも開発し農業分野の生産性効率を向上させる、スマート農業を実施しています。様々な農業分野での活用事例や課題解決に向けての取り組みをご説明します。

15:20
～
15:40

総括・質疑応答

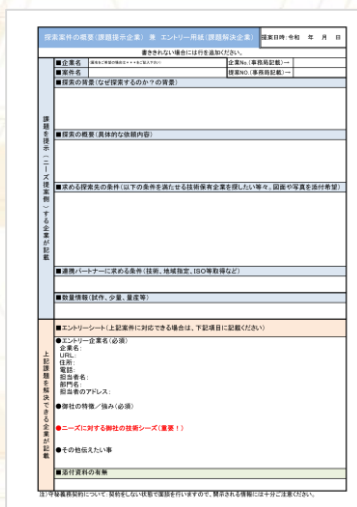
株式会社MOGITATe 代表取締役社長 北河 博康 氏

15:45～16:30

交流会・名刺交換会



ロボット関連技術PRカード例



ニーズ提案用紙

自社の技術を様式1枚にまとめた「ロボット関連技術PRカード」や自社が抱える課題をまとめた「ニーズ提案用紙」の作成にご協力ください。(左記例)

この2つのシートを基に、参加者の皆様同士、より精度の高いマッチングを図って参ります。

会場でのロボットやドローンの展示も予定しています。

